

## B 【業種別：建設業】

### 1. 一宮商工会地区における建設業の景況《調査対象事業所数：6》

令和5年10月～12月期の景況

#### ◎建設業の業況D I

建設業の景況について、対象の事業所に前年同期と比較した今期の業況と今後の見通しの業況を設問により確認したところ、下記の②、①の業況D I の表に示したとおり、今期の業況D I 、今後の業況D I ともに△2となり、対前年比でそれぞれ3ポイント、4ポイント好転しているが、まだまだ不安定な見通しを持っている。

【設問】前年同期と比較して該当するものを選んで下さい。

- |             |        |        |         |
|-------------|--------|--------|---------|
| ②業況（今期）     | ①楽になった | ②変わらない | ③苦しくなった |
| ①業況（今後の見通し） | ①良くなる  | ②変わらない | ③悪くなる   |



設問の結果

②業況D I （今期） ①「楽になった」— ③「苦しくなった」

	①楽になった	②変わらない	③苦しくなった	D I	
業況	0	4	2		△2

①業況D I （今後の見通し） ①「良くなる」— ③「悪くなる」

	①良くなる	②変わらない	③悪くなる	D I	
業況	1	2	3		△2

〈令和5年〉 ②今期の業況D I △2（対前年比 3好転）

①今後の業況D I △2（対前年比 4好転）

〈令和4年〉 ②業況D I △5

①業況D I △6

#### ◎建設業の主要D I

前年同期と比較した主要D I（売上高・採算・資金繰り）を設問により確認したところ、売上高D I は△4、対前年比で1ポイント悪化した。採算D I は△4、資金繰りD I は△1となっており、対前年比はそれぞれ4ポイント、3ポイント好転した。

【設問】前年同期と比較して該当するものを選んで下さい。

- |       |        |        |         |
|-------|--------|--------|---------|
| ○売上高  | ①増えた   | ②変わらない | ③減った    |
| ○採算   | ①良くなつた | ②変わらない | ③悪くなつた  |
| ○資金繰り | ①楽になつた | ②変わらない | ③苦しくなつた |



設問の結果

## 建設業景況図 ①「良好・増加」—③「悪化・減少」

	①良好・増加	②変わらない	③悪化・減少	D I	
売上高	0	2	4		△4
採算	0	2	4		△4
資金繰り	0	5	1		△1

※設問の“増えた、減った”等をここでは①「良好・増加」、③「悪化・減少」と表記しています。

〈令和5年〉 売上高D I △4 (対前年比 1悪化)      〈令和4年〉 売上高D I △3  
 採算D I △4 (対前年比 4好転)                          採算D I △8  
 資金繰りD I △1 (対前年比 3好転)                          資金繰りD I △4

### ◎建設業の業種別項目D I

業種別項目D Iは、前年同期と比較した仕入単価、受注数、従業員について設問により確認したところ、仕入単価D Iは5、受注数D Iは△3、従業員D Iは0であった。仕入単価D Iと受注数D Iの対前年比はそれぞれ2ポイント、1ポイント減少しており、従業員D Iの対前年比は0ポイントで横ばいとなっている。

【設問】前年同期と比較して該当するものを選んで下さい。

- |       |       |        |       |
|-------|-------|--------|-------|
| ○仕入単価 | ①上がった | ②変わらない | ③下がった |
| ○受注数  | ①増えた  | ②変わらない | ③減った  |
| ○従業員  | ①増えた  | ②変わらない | ③減った  |



設問の結果

### 業種別項目D I (建設業) ①「良好・増加」—③「悪化・減少」

	①良好・増加	②変わらない	③悪化・減少	D I
仕入単価	5	1	0	5
受注数	0	3	3	△3
従業員	1	4	1	0

※設問の“増えた、減った”等をここでは①「良好・増加」、③「悪化・減少」と表記しています。

〈令和5年〉 仕入単価D I 5 (対前年比 2減少)      〈令和4年〉 仕入単価D I 7  
 受注数D I △3 (対前年比 1減少)                          受注数D I △4  
 従業員D I 0 (対前年比 0横ばい)                          従業員D I △1

## [一宮商工会地区の建設業が直面している問題点]

◎仕入価格の増加	4事業所
◎従業員の確保難	3事業所
◎需要の停滞	3事業所
◎諸経費の増加	2事業所
◎消費者ニーズ対応	1事業所
◎熟練技術者確保難	1事業所
◎取引条件悪化	1事業所
◎人件費増加	1事業所

建設業が直面している問題点は「仕入価格の増加」「従業員の確保難」「需要の停滞が」が多くを占めている。

### 《建設業者のコメント》

なし

## 2. 愛知県内商工会地区の建設業の景況 中小企業景況調査（愛知県概略版）より抜粋

«建設業は売上額D I、資金繰りD Iともに低下、採算D Iが悪化»

建設業では、売上額D Iは△24.0、資金繰りD Iが△8.0となり、対前期比でそれぞれ△20.0ポイント低下した。採算D Iが△44.0となり、対前期比で△36.0ポイント悪化した。

次期は、すべての指標が好転する見通しである。

### 建設業の主要D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △24.0（対前期比△20.0低下） 次期予想 △8.0（対前期比 16.0 好転）
- ・採 算D I △44.0（対前期比△36.0悪化） 次期予想 △24.0（対前期比 20.0 好転）
- ・資金繰りD I △8.0（対前期比△20.0低下） 次期予想 4.0（対前期比 12.0 好転）

### 〈建設業景況図〉

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
05年 7月～9月		△ 4.0 ↘		△8.0 ↗		12.0 ↘
05年 10月～12月		△24.0 ↘		△44.0 ↘		△ 8.0 ↘
06年 1月～3月 (見通し)		△ 8.0 ↗		△24.0 ↗		4.0 ↗

### 〔一宮商工会地区と愛知県概略版の比較〕

令和5年10月～12月の建設業の景況は愛知県概略版では売上額D I、資金繰りD Iは低下、採算D Iは悪化となっている。一宮商工会地区では売上高D Iは悪化だが、資金繰りD I、採算D Iは好転となっている。今後、愛知県概略版では売上額D I、資金繰りD I、採算D Iは全て好転するとみられている。一宮商工会地区の業況は「変わらない」もしくは「悪化」するとの回答が多くを占めている。